



SGニュース

発 財団
行 法人

製品安全協会

〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-20-2

ミサワホームズ 三ノ輪 2 階

電話 (03) 5808-3300 (代表)

江蘇検験検疫自行車検測中心(KBTC)が移転します ～中国の自転車・幼児座席・空気ポンプの業務委託機関～

中国における自転車、自転車用幼児座席及び自転車用空気ポンプのSGマーク制度にかかる業務委託検査機関である「江蘇検験検疫自行車検測中心(KBTC)」が本年4月10日から以下の新住所に移転します。電話番号及びFAX番号は従来どおりです。

【移転先】

江蘇検験検疫自行車検測中心(KBTC)

新住所：江蘇省昆山市新南東路318号

電話：0512-57379763(従来どおり)

FAX：0512-57372425(従来どおり)

移転に際し、KBTCでは各企業からの種々の要請に応えるべく、多くの最新の試験機器を導入するとともに、試験用の自転車専用走路も設置することになっており、更なる検査・試験体制の向上が行われることになっています。

なお、KBTCの移転に際しては、当協会との委託契約で実施することとなっている自転車等の型式試験、自転車部品試験等に極力影響が出ないように対応していただけることとなっていますが、試験機器の移動やその後の機器の校正等が必要であり、一定期間(1週間程度)は一部の試験の実施が困難となる可能性もあるとのことです。お急ぎの場合には、KBTCにご照会ください。

当協会では、移転に伴ってKBTCの検査・試験体制の向上がなされるとのことであり、今後もKBTCと積極的に更なる協力関係を構築することにより、中国企業の要請に応じていく所存です。

【本件にかかるご照会窓口】

財団法人製品安全協会 業務グループ

〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2 階

電話：03-5808-3302 / FAX：03-5808-3305

Eメール：mail@sg-mark.org

自転車関係製品の認定基準(SG基準)等の改正について

1. 自転車の認定基準の改正～前車輪ガードをオプションに～

近時の事故発生状況等を考慮し、前車輪ガードのオプション化、幼児座席付自転車の対象化を行いました。

また、最近の事故発生状況やJIS規格の検討状況等を考慮して、錠の防犯効果の向上、クイックリリース装置の強化、折り畳みペダルを考慮したペダルの先端部荷重試験の導入等を行いました。

これらの改正内容等の詳細は、当協会のホームページをご参照ください。なお、新基準による申請の受付は本年5月1日から実施し、経過措置期間を設けて2010年1月1日から完全実施します。

2. 自転車用空気ポンプの認定基準の改正～耐久性試験を導入～

2007年の基準改正後に業務委託検査機関等と試験機器の開発を行った上、試験条件等について検討を進め、この結果に基づき耐久性試験を導入することといたしました。

これらの改正内容等の詳細は、当協会のホームページをご参照ください。なお、新基準による申請の受付は本年5月1日から実施し、経過措置期間を設けて2009年11月1日から完全実施します。

3. 幼児2人同乗用自転車をSGマークの対象に～幼児座席はハイバック形に～

警察庁「幼児同乗用自転車検討委員会」が示した要件・解説及び経過報告書の内容並びに財団法人自転車産業振興協会の「安全性を配慮した幼児2人同乗用自転車の試作事業」の試作車及びその試乗結果等を踏まえ、自転車の検査マニュアルを改正して幼児2人同乗用自転車の規定を定めました。

また、警察庁「幼児同乗用自転車検討委員会」が示した要件・解説及び経過報告書の内容等を踏まえつつ、自転車用幼児座席の検査マニュアルを改正し、幼児2人同乗用自転車に取り付ける幼児座席の規定を定めました。

これらの改正内容等の詳細は、当協会のホームページをご参照ください。なお、新マニュアルによる申請の受付は、本年5月1日から実施します。

【本件にかかるご照会窓口】

財団法人製品安全協会 業務グループ

住 所：〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2階

電 話：03-5808-3302

FAX：03-5808-3305

Eメール：mail@sg-mark.org

自動車用ウインドウォッシュ液
旧基準によるSGマーク表示の経過期間延長について

登録事業者による改正前の自動車用ウインドシールドウォッシュ液のSG基準（以下「旧基準」という。）によるSGマークの表示可能な期間（経過期間）について下記のとおり変更致しましたので、お知らせ致します。

記

変更後の移行期間	当初の移行期間
2008年10月1日 ～2010年3月末日	2008年10月1日 ～2009年3月末日

以上

【本件に関するお問い合わせ】

財団法人製品安全協会

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪

広報チーム 若井、業務グループ 松田

電話：03-5808-3301(広報チーム)、03-5808-3302(業務グループ)

FAX：03-5808-3305 E-Mail mail@sg-mark.org

SG製品のリコール情報

品目名；歩行補助車

企業名；アロン化成株式会社

製品名；安寿（あんじゅ）／シルバーカー サンフィール

公示日；2009年1月29日

対象製品；

製品名	対象ロット番号			
サンフィールⅡ（バータイプ） ブルー	38191631			
サンフィールⅡ（バータイプ） レッド	38191631			
サンフィールS（ショッピング） 青チェック	38190331	38191031	38212431	
サンフィール（ショッピング） 青チェック	38180631	38182631	38191131	
サンフィール（ショッピング） 赤チェック	38182631	38191531	38202531	38203031
サンフィール（ウォーキング） 青チェック	38180631	38182631	38192431	38201231

リコールの原因；キャスター部分の脱落。キャスター部分と本体フレームとを固定している樹脂製の爪の部分が破損したことが直接の原因であり、爪の材料分析を実施したところ、異種材料の混入が認められた。

対象製品の確認方法；製造ロットの確認（対象製品欄参照）

対処方法；対象ロットを回収し、該当部品の交換を実施。

掲載ホームページ；

http://www3.aronkasei.co.jp/anjvu/s_oshirase.pdf?PHPSESSID=afpi0b6abssquhfgbnadhi7acatlhq0v

2008年度SG新規登録工場一覧(3月末現在)

品目 番号	品目名	登録日	工場 番号	企業名
003	家庭用の圧力なべ及び圧力がま	2008/04/25	0054	(株) 鋳物屋
003	家庭用の圧力なべ及び圧力がま	2008/12/16	0055	LAGOSTINA SpA
013	住宅用金属製脚立	2008/11/27	0053	蘇州天灵通鋁制品有限公司
013	住宅用金属製脚立	2009/02/27	0054	(株) 本宏製作所
018	金属製バット	2009/03/12	0034	XIAMEN PHEASANT HI-TECH ALUMINIUMCO., LTD.
029	ゆたんぼ	2008/06/02	0016	(株) 安田化成
029	ゆたんぼ	2008/07/23	0017	東莞市虎門祥宏吹塑製品廠
029	ゆたんぼ	2008/08/15	0018	大連愛麗思欧雅瑪工貿有限公司
035	エキスパンダ	2008/11/19	0001	(株) 福島発條製作所
050	自転車	2009/01/30	0125	天津盛世通自行車有限公司
075	自転車用空気ポンプ	2009/01/19	0008	WUYI NEW PEARL AIR PUMP CO., LTD
076	バドミントンラケット	2008/07/14	0032	漳州宥勝文体用品有限公司
083	とび箱	2008/07/23	0014	加藤家具工業
088	繊維強化プラスチック製バット	2008/04/04	0010	Dong Guan Union Sporting Goods CO., LTD.
088	繊維強化プラスチック製バット	2008/11/12	0011	東莞永湖複合材料有限公司
088	繊維強化プラスチック製バット	2008/11/19	0012	中山榮南機械工業有限公司
102	体育運動用緩衝パッド	2009/02/27	0005	(株) ニシイテント
112	竹刀	2008/09/09	0002	上海春徳武道用品有限公司
121	クッキングヒータ用調理器具	2008/06/02	0028	ZHEJIANG YONGDA INDUSTRIAL & TRADING CO., LTD.
125	キックスケート	2008/04/17	0003	寧波川浪実業有限公司
129	野球及びソフトボール用胸部保護パッド	2008/04/04	0002	(株) タクト野田

.....

SG製品事故の届出状況 (2009年3月分)

.....

品 目	件数	主 な 申 出 内 容
ゆたんぼ	1	・ 沸騰させたやかんのお湯をゆたんぼの6分目程度まで入れ、付属のカバーに入れた後、布団に入れて30分後に就寝したところ、右足すねに低温やけどを負った。
合 計	1	

数:被害者からSGマーク表示製品の欠陥による人身被害が生じたとして「事故発生届」が提出された件数。

.....

SGニュースへの掲載記事の募集

.....

今後、「SG ニュース」への記事掲載のご希望がありましたら、内容吟味のうえ、支障のない範囲で掲載させていただきます。ここで言う「支障のない範囲」とは、当協会は公益法人であることから、例えば、特定企業の宣伝になるようなものではない旨を意味します。

ご希望の方は、E-Mail:sg-news@sg-mark.orgにて、『SGニュースへの記事掲載を希望』とご記入のうえ、ご氏名、所属先、連絡先及び記事要旨をお書き添えいただくことにより、お申し込みください。こちらから連絡のうえ、内容についてお打合せさせていただきたいと存じます。

.....

SGニュースのメルマガ配信

.....

メルマガ配信をご希望の方は、E-Mail:sg-news@sg-mark.orgにて、『SGニュースのメルマガ配信を希望』とご記入のうえ、ご氏名、所属先もお書き添えいただくことにより、お申し込みください。また、「SGニュース」のメルマガ配信停止をご希望の方は、前述の配信申込と同じ方法で『SGニュースのメルマガ配信停止を希望』とご記入のうえ、ご連絡ください。なお、「SG ニュース」は、当協会ホームページ<http://www.sg-mark.org>でも引き続き公開いたします。

消費生活用製品の安全性に関するご相談は当協会まで。 発行人 若井 博雄 【URL】<http://www.sg-mark.org>
